

学校評価報告書

平成 30 年度

平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日



■ 本園における園評価のねらい

新制度移行に伴い、幼児組・乳児組が一体となって連携を図り試行錯誤しながら園行事・園運営につとめております。28年度より「学校評価」に取り組み、議題にあがった課題・改善点を重点において、より良い「園運営」を行っております。今年度も「自己評価」「学校関係者アンケート」「評価委員アンケート」の3本柱を軸に、より良い園運営に役立て、次年度につなげていけたらと思います。

1. 30年度学校評価

当学園では、教職員のスキルアップを目的とした自己評価を行っております。

振り返りを行うことにより、自らをもう一度見つめなおし普段の保育に対し役立てることができました。

また、より良い園運営・環境作りを行う為「学校関係者アンケート」を実施して、前年度あがった課題などを改善し評価が良くなっている傾向が見られます。

今後も自己評価やアンケート結果について教職員全体で話し合い、次年度もより良い園運営・環境整備・職員の資質向上に努めていきたいと思っております。

自己評価 H30年6月1日 実施

| 教職員が評価シートをもとに、自らを振り返りながら自己評価を行った。
(自己評価報告書)

学校評価アンケート H30年11月16日-22日 実施

アンケート用紙を作成し、全園児を対象にアンケートを実施した。
(本書)

学校関係者評価 H30年6月11日 開催

| 評価委員を5名選出し、園長先生を交えての協議会を実施。

H30年12月17日 開催

評価委員を招集し、自己評価と学校関係者アンケートをもとに協議。
(学校関係者評価報告)

平成31年4月公開予定

2. アンケート結果

園児数：288名 世帯数：248世帯 提出数：215枚

評価 A：はい B：ふつう C：工夫が必要 D：いいえ

11月28日現在

※無回答のアンケート内容を含む

	アンケート内容	評価結果			
		A	B	C	D
1	教育目標や教育方針は理解しやすいですか (重要事項説明P1-P4に記載されている)	149	37	0	0
2	園の教育目標(プール・体操など)は子どもたちの中で育っていますか	173	21	2	0
3	園は自然や社会(食育など)とかかわりをもてるような体験を取り入れていますか	173	21	2	0
4	園は年齢の異なる園児(0-5歳児)が触れ合えるような環境構成をしていますか	144	47	2	1
5	園は保護者の子育てについて面談や相談にのっていますか(個人面談など)	147	37	7	2
6	保育教諭はその場にふさわしい言葉遣いができていますか	131	57	6	1
7	保育教諭は保護者とのコミュニケーションがとれていますか	154	58	7	1
8	施設の衛生管理をしっかりと行っていますか(清掃など)	159	45	2	0
9	お子様は、園生活を楽しいと感じていますか	170	18	3	1
10	お子様は、園で十分に遊んでいますか	159	32	3	0
11	教育と保育の指導方法や内容に、工夫がされている	154	35	1	1
12	保育教諭はお子様をよく理解し、誠実に対応している	148	36	3	1
13	お子様は家庭でこども園や先生、友達の話をする	147	36	5	4
14	教職員は、明るく熱心である	161	29	0	0
15	教職員の電話や受付の対応は適切である	157	27	4	1
16	園は、地震・火災・不審者の侵入などに対して、子どもの身が守られるように努力している(避難訓練など)	181	12	1	0
17	保育教諭は、園でのお子様の様子や連絡事項を適切におこなっている	146	43	6	1
18	園はホームページ等でこども園の情報や活動を保護者や地域に分かりやすく伝えている	148	43	4	0
19	園行事(運動会・フェスティバル・おゆうぎ発表会)その他保育参観など、適切におこなわれている	177	15	2	0
20	行事お手伝いは、園と保護者、保護者同士の理解が深まり、適切に行われている。	157	32	3	1

3. 学校評価を終えて

30年度、学校評価を実施し様々な課題がみつかりました。

課題	改善点
来園者が訪れた際、保護者なのか業者なのか分かりづらい。	来園した際は、来園受付表にて受付し、来園カードを首からさげて頂き区別する。
園内の排水溝から、異臭がする。	業者にて工事をして頂き、より良い環境改善を目指す。
ICT化に取り組みたい。	ランニングコスト、自治体申請類との共通化、職員のPCスキル向上。 登降園記録の管理。
延長保育などで、保育中の部屋にて電話やインターフォンのやりとりをする際に電波が弱く、上手く対応ができないことがある…。	電波の範囲を広くしたり、中継器を追加したりして対応していく。
下足コーナーにクラスの標記がなく分かりづらいとの声がある…	初めての人でも、分かるようにクラス標記をす る。
年度初めに、教職員一人ひとりが自分を見つめ直して「私の至らない点」をあげて、1年間自分自身の課題に向き合った。	改善できた職員は新たな目標をあげ、達成出来なかった職員は、もう一度自分と向き合い、来年度には改善できるよう努力していく。

以上のことを改善していき、より良い環境作りに努めてまいりたいと思います。

今後も課題や問題点が生じた際は、園長先生をはじめ教職員一同でその都度、問題をみつめてより良い環境を作っていきます。